

令和4年度事業報告

(1) 子ども・子育て支援事業

①子ども食堂

子ども食堂「みんなの台所」は、働くお父さんやお母さん、子どもたちが食事を通してほっと出来る居場所、また孤食や日頃手作りの食事がとれない人たち、経済的に困窮している人たちへの無料の食事の提供など、子ども子育てや生活困窮者の受け皿となっている。また、地域の人たちからの食材の提供や県内の子ども食堂関連の連携など地域の人たちや地域を超えたつながりを持った幅広い活動となっている。こうした活動の中で、広報や運営の相談を一緒にしながらまた、生活困窮者へ無料で対応できるよう運営費の助成を行い、大切な社会資源として維持できるよう支援を行っている。

◇活動内容

- ・開設日時：月2回（第2、第4木曜日）午後5時～午後7時
- ・提供場所：こんこん亭（STEP1ビル1階）
- ・活動団体：大きくなあれ かんか かんか（登録人数：10人）

◇令和4年度子ども食堂利用実績

- ・開設日数：12日
- ・利用者数：431人（内無料の利用者数 33人）

開設日	弁当食数	利用者数	支援者数	開設日	弁当食数	利用者数	支援者数
4月14日	5	35	7	10月13日	/	35	7
4月28日	3	30	10	10月27日	/	32	5
5月12日	5	40	8	11月10日	/	36	8
5月26日	/	36	8	11月24日	/	41	5
6月9日	/	35	8	12月9日	/	47	6
6月23日	/	36	8	12月22日	/	28	7
7月	新型コロナウイルスのまん延防止対策のため中止			1月	新型コロナウイルスのまん延防止対策のため中止		
8月							
9月							

②日中一時支援事業

（障がい児放課後等一時預かり支援事業「なかよし広場」）

- ・開催日時 月曜日から金曜日（ただし、祝祭日、お盆（8月13日～16日）、年末年始（12月29日～1月3日）を除く）
月曜日から金曜日：放課後～午後6時
長期休暇中：午前8時～午後6時

- ・開催場所 なかよし広場（茂木町大字茂木 182-15）

＜令和4年度 4月～3月までの利用状況＞

開催月	開催日数	利用者数
4月	19日間	57人
5月	19日間	39人
6月	21日間	40人
7月	20日間	54人
8月	20日間	62人
9月	18日間	36人
10月	18日間	36人
11月	16日間	33人
12月	16日間	28人
1月	16日間	35人
2月	16日間	30人
3月	20日間	40人

- ・新型コロナ感染拡大防止対策

- 1 開所日は登所前と帰りに指導員が室内のテーブル、ドアノブその他子どもたちが触れるところを塩素系消毒剤の薄め液で拭き掃除。
- 2 受け入れ時に体温の確認。
- 3 マスク着用の確認。（マスクが苦手な利用者への声掛け）
- 4 玄関で手指のアルコール消毒後に入室し、そのまま洗面所での手洗い、手指のアルコール消毒。
- 5 休息時間に2度目の検温。
- 6 室内は常時窓を開けて換気。
- 7 空気清浄機を3台設置。

- ・地域交流 野菜配付 : 7月22日(金)

5月下中に町内のお店からミニトマトの苗を寄付していただいた。他の野菜も育て、収穫した野菜にお礼のメッセージカードを添えて寄付していただいた方や近所の高齢者にお渡しし、大変喜ばれた。

- ・社協主催事業への参加 : 8月4日(木)

近所に住む高齢者世帯へ手作りうちわを作成し、お手紙を添えて配付した。

- ・なかよしハロウィンパーティー : 10月26日(木)

なかよし広場で利用者3人、指導員1人、社協職員1人で、ハロウィンパーティーを実施する。ハロウィンランタンなどの制作活動を事前に行ったこともあり楽しんで行うことができた。

- ・卒業パーティーをしよう：3月22日（水）
なかよし広場で利用者4人、指導者2人でなかよし広場を卒業する2人の利用者へ色紙など準備し、お祝いをした。

③学童保育

◎令和4年度茂木町学童保育入所式は中止、各学童保護者会総会は開催した。

◎新型コロナウイルス感染拡大防止対策（4学童保育共通）

◇子どもの受け入れについて

- ・入室前の手洗い、手指消毒、マスク着用、検温確認をして受け入れる。
- ・体調が悪い、もしくは37.5度以上あった場合は、速やかに保護者に迎えの連絡をする。
- ・マスクを外す昼食やおやつの際は、黙食を徹底する。
- ・まん延防止対策として、おやつは食べずに持ち帰りとする。
- ・学童保育室の窓は常に開けておき換気をする。

◇学童保育室内の消毒について

- ・毎日、または随時、塩素系消毒剤の薄め液で、室内（机イス・ドアノブ・その他手が触れるところ）及びトイレの拭き掃除を行う。

◇指導員も同じように手洗い、消毒、検温をする。

◎各学童の事業

○共通

◇ひとり暮らし高齢者へのお手紙

「地域のおじいちゃんおばあちゃんに元気を届けよう」お手紙事業への参加

- ・場所：各学童保育室
- ・参加児童：合計 145人

◇「冒険遊び場プレーパークもてぎ」での活動

- ・参加児童：合計 113人

◇民話を楽しむ会

- ・場所：各学童保育室
- ・参加児童：合計 105人

○茂木小学童保育

◇水遊び

- ・日時：8月2日（火）13時～14時
- ・場所：茂木小 校庭
- ・参加児童：68人

◇防災のお話

- ・日時：8月5日（金）10時～13時

- ・場所：茂木小学童保育室

- ・参加児童：71人

◇お楽しみ会

- ・日時：8月30日（火）10時～11時

- ・場所：茂木小学童保育室

- ・参加児童：51人

◇クリスマス会

- ・日時：12月23日（金）15時～16時

- ・場所：茂木小学童保育室

- ・参加者：児童70人（指導員6人）

◇お別れ会

- ・日時：3月15日（水）

- ・場所：茂木小学童保育室

- ・参加者：児童70人（指導員7人）

○逆川小学童保育

◇水遊び

- ・日時：①7月28日（木）10時～11時30分

- ②8月4日（木）10時～11時30分

- ・場所：逆川小 校庭

- ・参加児童：①33人、②31人

◇慶翁寺へ遠足

- ・日時：8月25日（木）10時～14時

- ・場所：慶翁寺

- ・参加児童：29人

◇お楽しみ会

- ・日時：8月31日（水）14時30分～16時

- ・場所：逆川小学童室

- ・参加児童：31人

◇クリスマス会

- ・日時：12月23日（金）14時10分～16時

- ・場所：逆川小学童保育室

- ・参加者：児童31人（指導員4人）

◇お別れ会

- ・日時：3月6日（月）16時～16時30分

- ・場所：逆川小学童保育室

- ・参加者：児童31人（指導員4人）

○中川小学童保育

◇スマイルボウリング

- ・日時：8月23日（火）9時～11時
- ・場所：中川小学童室
- ・参加児童：19人

◇お楽しみ会

- ・日時：8月31日（水）13時～14時30分
- ・場所：中川小学童室
- ・参加児童：13人

◇クリスマス会

- ・日時：12月19日（月）15時～15時40分
- ・場所：中川小学童保育室
- ・参加者：児童16人（指導員3人）

◇お別れ会

- ・日時：3月13日（月）
- ・場所：中川小学童保育室
- ・参加者：児童23人（指導員3人）

○須藤小学童保育

◇自由工作

- ・日時：8月9日（火）、10日（水）
- ・場所：須藤小学童室
- ・参加児童：19人

◇お楽しみ会

- ・日時：8月26日（金）
- ・場所：須藤小学童室
- ・参加児童：17人

◇クリスマス会

- ・日時：12月20日（火）16時10分～16時40分
- ・場所：須藤小学童保育室
- ・参加者：児童27人（指導員3人）

◇お別れ会

- ・日時：3月14日（火）16時～16時30分
- ・場所：須藤小学童保育室
- ・参加者：児童25人（指導員3人）

④子どもたちの農業体験

◎ジャガイモの種まき

茂木の豊かな自然の中での活動を通して、自然の中での心地よさや土いじりを楽しみながら外で活動する喜びを感じ、また経過とともに育っていく様子をみながら育てる喜びや生きていることを実感する。

◇参加者：茂木町に住む小学生(17人)、高校生ボランティア(4人)

支援者：ひきこもり在宅者(3人)、農業ボランティア(1人)

◇指導者：自然農園 空土ファーム 松原 努 氏

◇活動内容

開催日時	場 所	参加人数	支援者数	作業内容	備 考
4月2日(土)	林地区 圃場	小学生 17人	4人	種イモまき 作業	年間内容の説明。 種イモを切り、灰つけ、圃場にまく。
6月4日(土)	林地区 圃場	小学生 9人	3人	除草、 土寄せ	ジャガイモ畑の除草。
7月3日(日)	林地区 圃場	小学生 12人	3人、 高校生 4人	ジャガイモ 掘り、試食	ジャガイモを持ち帰り、自宅でも味わってもらおう。

◎大豆の種まきから始まる味噌づくり

自然豊かな茂木町だからこそ体験できる土いじり農業体験。大豆の種まきから味噌づくりの活動を通して、食育や、昔ながらの道具を使った農作業を学び、親子で体験できる貴重な活動となった。また、ひきこもり在宅者や高校生ボランティアが、畑の管理や農業体験に支援者として関わり、様々な人が茂木の子どもたちに関わる事業となった。

◇参加者：茂木町に住む小学生親子(10世帯)、高校生ボランティア(6人)

支援者：ひきこもり在宅者(2人)

◇指導者：自然農園 空土ファーム 松原 努 氏

◇活動内容

開催日時	場 所	参加人数	支援者数	作業内容	備 考
6月18日(土)	林地区 圃場	28人 大人：11人 子：17人	2人、 高校生 2人	大豆の 種まき	年間内容の説明。 圃場に大豆の種をまく。へびの見分け方。
8月20日(土)	林地区 圃場	19人 大人：8人 子：11人	2人、 高校生 3人	除草	

10月9日(日)	林地区 圃場	17人 大人：6人 子：11人	2人	枝豆収穫	収穫した枝豆を釜茹でし、各々持参したおにぎりに昨年の味噌をつけて試食した。
12月10日(土)	林地区 圃場	28人 大人：12人 子：16人	2人、 高校生 5人	大豆脱穀、 選別	昔ながらの脱穀機と唐箕を使用し、脱穀体験をした。
2月19日(日)	ゆずも ホール	24人 大人：10人 子：14人	なし	味噌の 仕込み	

⑤冒険遊び場プレーパークもてぎ

子どもたちが人と関わり、茂木の自然を感じ、自由に遊ぶ体験を重ねられる、自然豊かな茂木町だからこそできる遊びを通した子どもたちの居場所。

子どもころ遊んだ昔遊びを教える高齢者やそれを学ぶ親や子どもたちとの交流、親ものびのびと遊ぶ子どもたちを見ながら情報交換の場ともなり癒される居場所となっている。

◇開園日：毎月第2、第4土曜日

◇場 所：並松運動公園日本庭園

◇時 間：午前10時～午後3時

◇利用者：401人

◇支援者：12人（プレーリーダー、一般ボランティア、高校生ボランティア）

開園日		利用者数	支援者数	備考
4月	9日	17	6	自然遊び、昔遊び、工作
4月	23日	23	4	イベント：紙竹鉄砲、苔玉づくり
5月	3日	24	2	自然遊び、昔遊び、工作（GW特別開設）
5月	4日	42	3	自然遊び、昔遊び、工作（GW特別開設）
5月	5日	10	2	自然遊び、昔遊び、工作（GW特別開設）
5月	14日	中止		雨天中止
5月	28日	20	4	自然遊び、昔遊び、工作
6月	11日	3	5	自然遊び、昔遊び、工作
6月	25日	18	4	イベント：手作りシャボン玉、バードコール作り
7月	9日	10	8	自然遊び、昔遊び、工作
7月	23日	7	5	自然遊び、昔遊び、工作

8月	8日	48	4	自然遊び、昔遊び、工作（学童保育利用児童特別開設）
8月	9日	35	4	自然遊び、昔遊び、工作（学童保育利用児童特別開設）
8月	10日	53	4	自然遊び、昔遊び、工作（学童保育利用児童特別開設）
8月	27日	16	7	イベント：ともだち作業所野菜販売
9月	10日	5	3	イベント：泥団子づくり
9月	24日	中止		台風による悪天候のため
10月	8日	8	2	自然遊び、昔遊び、工作
10月	22日	17	6	イベント：カボチャランタンづくり
11月	12日	19	2	自然遊び、昔遊び、工作
11月	26日	中止		雨天中止
12月	10日	4	3	自然遊び、昔遊び、工作
12月	24日	4	1	自然遊び、昔遊び、工作
1月	14日	9	2	イベント：凧作り、凧あげ
1月	28日	0	5	雪遊び
2月	11日	0	1	雪遊び
2月	25日	9	1	イベント：季節の作品づくり
3月	25日	中止		雨天中止
合計		401	88	

⑥クリスマスサプライズイベント「サンタさんからの贈り物」

コロナ禍で、人と人とのふれあいができなくなっている中、子どもたちの喜ぶ姿を思い描きながら家庭とボランティア等が協力し合い、クリスマスプレゼントにのせて夢と温かい心を届ける活動。

高校生ボランティアと一緒にプレゼントの用意やメッセージカード作成、配送準備を進めていった。

◇配付日：12月19日（月）～23日（金）にかけて希望者宅へ郵送でプレゼントを届けた。

◇対象者：小学生以下の子ども124人（未就学児71人、小学生53人）/69世帯

◇配付物：プレゼント（おもちゃ）、お菓子の詰合せ、メッセージカード、サンタへのお礼用はがき

⑦子育て支援講演会

◎「子育てに悩んでいる保護者の為の講演会～悩まない、抱えない、頑張りすぎない保護者の為の居場所作り～」

日頃、子育てしている中で、育てづらさを感じている保護者を把握し、保護者が一人で悩まず、同じ悩みを抱えている保護者同士が相談し合える関係性についての講演会を聞き、その後、保護者同士の交流の場として座談会を実施した。

◇日 時：11月23日（水・祝）13時30分～15時30分

◇場 所：茂木町民センター301会議室

◇講 師：ラーニング・シー 代表取締役 福田あかり氏（公認心理師）

◎「子育てで悩んでいる保護者の為の交流会。身体と心を育む食事や関わりを考える交流会」

前回の講演会の際に「食事面から（子どもの）気持ちの安定を促していく」という内容の講演があり、参加者からは「具体的なメニューなどをもっと知りたい」という声があがった。そのためグルテンフリーのメニューを実際に調理し試食をしたり、さらに具体的な気持ちの安定を図る講演会を実施した。

また、講演会後の座談会の際は、日頃の育児への悩みなどを打ち明ける場となった。

◇日 時：2月23日（木・祝）13時30分～15時30分

◇場 所：茂木町保健福祉センター「元気アップ館」調理室・運動訓練室

◇講 師：ラーニング・シー 代表取締役 福田あかり氏（公認心理師）

（2）見守りネットワーク

①日常の見守り活動

自宅を訪問しての見守り

- ・見守りボランティアによる安否確認のための訪問
- ・見守りボランティア・配食サービス・社協職員が、ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯及びその他の世帯に対し見守り訪問を行っている。現在登録している見守りボランティアは、92人。

②春の見守り事業

5月中旬から下旬にかけて、5枚1セットのマスクをもって、配食サービスセンター職員及び社協職員が75歳以上ひとり暮らし高齢者、80歳以上高齢者世帯、その他（生活困窮者世帯、障がい者世帯など）436世帯に対し、感染予防の注意喚起をしながら訪問した。

③その他の見守り訪問

9月19日から9月20日にかけて接近した台風14号の風雨の被害状況の確認のため、日常の見守りから得た情報を記載した見守り台帳をもとに、大雨

時に土砂崩れや崖崩れ、建物の老朽化により倒壊の可能性のある 119 世帯に電話での安否確認を実施した。また、連絡がつかない世帯を社協職員が訪問した。

④秋の見守り事業

10 月上旬から中旬にかけて、除菌シート 1 セットと歳末たすけあい事業についての周知チラシを持って、配食サービスセンター職員及び社協職員が、75 歳以上ひとり暮らし高齢者、80 歳以上の高齢者世帯、その他（生活困窮者世帯、障がい者世帯など）431 世帯に対し、感染症予防の注意喚起をしながら訪問した。

⑤歳末の見守り事業

12 月上旬から中旬にかけて、マスクと、手作りボランティアの作成した眼鏡ケースと一緒に配付し、80 歳以上のひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、その他（生活困窮者世帯、障がい者世帯など）333 世帯に対し、現状の聞き取りを行いながら訪問した。

⑥配食サービス事業

昼食の弁当を配達することを通して、高齢者の日常的な見守りと安否確認を行っている。配食サービス登録者 728 件、実利用者延べ 339 件、令和 4 年 4 月から令和 5 年 3 月までの配食総数 16,582 件。

⑦ふれあい収集

指定されたゴミステーションに、自ら家庭ゴミを持ち出すことが困難な高齢者等で、家庭ゴミを持ち出すときに協力を得ることができる親族や近隣の住民等がない場合のうち、75 歳以上ひとり暮らし、75 歳以上のみの高齢者世帯、配食サービス事業を利用する人のいる家庭、その他、自ら家庭ゴミを持ち出すことが困難と認められる家庭。対象となるゴミは、カン、ペットボトル、ビン類、紙類、不燃ゴミ（コンテナ 1 個に入る程度の物）、可燃ゴミ（町指定ゴミ袋 1 回 2 袋まで）登録料 500 円、利用料は無料。

現在、224 世帯が登録し、登録世帯には、1～2 か月に 1 回（不燃ゴミ）、週に 1 回（可燃ゴミ）、定期的に地区割りして収集。

⑧集会型の見守り：ふれあい・いきいきサロン

町内の 13 か所で、10 人から 30 人規模で 1 か月～3 か月に 1 回開催。地域のサロンごとに何人かの支援者で内容を話し合い、コロナ感染予防対策を講じながら、地域の特色を生かし、楽しみをもって開催している。

ほのぼのサロン(もてぎふれあいの家)	坂井下サロン(坂井下公民館)
すこやかクラブ(河井中公民館)	神井サロン(神井公民館)
鮎田サロン(上鮎田公民館)	桜サロン(鮎田多目的集会所)
あざみサロン(飯野ふれあいセンター)	い〜サロン(下飯コミュニティセンター)
小貫下ふれあいサロン(小貫下公民館)	サロン榎本(榎本公民館)
菅又ふれあいサロン(下菅又ふれあい館)	増井サロン(増井公民館)
上郭内サロン(茂木町民センター他)	

⑨自分の地域を考える第一歩！地域を考える見守り座談会

茂木町に住む地域住民が、「自分たちができる見守り活動」について、日常生活の中で無理せず、どんな活動ならできそうか、見守り活動の意義や見守り活動の事例や意見交換を通して検討し、自分たちの地域で安心して暮らせる環境づくりを担うことを目的として2回シリーズで実施した。

開催日時	場 所	参加人数	内 容
10月14日 (金) 13:30 ～15:30	茂木町民センター301 会議室	19人	(1)講話「茂木町における高齢者の実態とその支援について」高齢者支援係保健師 (2)事例発表 ①下菅又ふれあいサロンによる見守り活動 ②NPO 法人茂木町配食サービスセンターによる見守り活動 ③茂木町郵便局の見守り活動 (3)座談会
11月17日 (木) 1:30 ～3:30	茂木町民センター301 会議室	16人	(1)講話「茂木町の社会資源について」高齢者支援係社会福祉士 (2)演習「立場に立って考える」 見守りの事例に基づき、個人ワークとグループワーク実施 (3)座談会

⑩令和4年度見守り連絡会

令和4年度の見守りや、非常時に備えた見守り訪問等で得た情報を、民生委員児童委員や保健福祉課高齢者支援係、福祉係の職員と共有することで、今後の見守り活動に繋げる目的と、民生委員同士の情報交換の場として開催した。

地区	開催日時	場 所	参加人数
逆川地区	11月10日(木) 9:30～10:30	茂木町民センター 201 会議室	保健福祉課：3人 民生委員児童委員：8人

須藤地区	11月10日(木) 10:40~11:40	茂木町民センター 201会議室	保健福祉課:3人 民生委員児童委員:5人
茂木地区	11月11日(金) 9:30~10:30	茂木町民センター 301会議室	保健福祉課:3人 民生委員児童委員:8人
中川地区	11月11日(金) 10:40~11:40	茂木町民センター 301会議室	保健福祉課:3人 民生委員児童委員:4人

(3) 生活支援

①季節の提案型家事援助

できないことへのお手伝いを、季節ごとに内容を提案して地域の簡易家事援助ボランティアが行っている。対象者は茂木町に住む人で年齢・世帯区分を問わず、地域のボランティアによる簡易的な家事援助を行うことで自立した生活を営むことができる世帯。(ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、日中独居世帯、障がい者世帯、生活困窮者世帯、ひとり親家庭、子育て中の世帯など)

- ・夏の提案型家事援助として、6月から7月にかけて仏壇・神棚掃除、窓拭き、エアコンフィルター掃除など31件の活動を16人の簡易家事援助ボランティアが実施した。
- ・秋の提案型家事援助として、9月から10月にかけて換気扇、浴室天井、照明のかさ掃除など18件の活動を14人の簡易家事援助のボランティアが実施した。
- ・冬の提案型家事援助として、2月にエアコンフィルター掃除、換気扇、浴室天井、電気のかさ掃除など10件の活動を10人の簡易家事援助ボランティアが実施した。

②申請式簡易家事援助

日常的に支援の必要がある世帯のうち、社協で必要と認めた支援内容について「簡易家事援助利用申請書」により事前に契約を結び支援内容を登録。登録世帯からの申請や見守り訪問等からの声かけにより、その都度活動の調整を行う。

- ・4月から3月までで23件の活動依頼があった。依頼内容は窓拭き、換気扇掃除、風呂掃除等で、延べ28人の簡易家事援助ボランティアが活動した。

③簡易家事援助ボランティアに関する研修会

2月2日に簡易家事援助ボランティアに「お掃除スキルアップ講習会」を実施。一般参加者5人を含む17人が参加した。ダスキンやなぜ支店の講師を迎え、換気扇掃除の油汚れの落とし方や散らかりにくい整理整頓方法について学んだ。その後、簡易家事援助ボランティア活動の振り返りや来年度に

に向けた研修会を実施した。

④善意の登録

4月から3月までの実績として善意の登録協力者が120人。22件の利用。
日常生活で必要なものが揃えられない人やフードバンク事業で活用された。

⑤見舞金配分事業

日常の見守りや民生委員からの情報、コロナに起因する生活困窮者へ見舞金を渡し、温かい年末年始を迎えてもらう。

実施期間：12月中

対象世帯：支援を必要とする世帯 77世帯

配分：見舞金 5,000円（一律）

⑥粗大ゴミ回収サービス事業

粗大ゴミを出すことのできない世帯にボランティアによる搬出の協力及び、業者による粗大ゴミの回収を行う生活支援サービス。

実施期間：12月～1月

対象世帯：粗大ゴミを出すことが出来ず、搬出・処分に支援者を必要とする世帯 47世帯

回収物品：一般粗大ゴミ、リサイクル家電法対象家電（テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコン）

⑦歳末移動ふとん乾燥サービス事業

普段、布団干しが難しい15世帯に対して、移動布団乾燥サービス車による乾燥サービスを行った。

実施期間：12月中

⑧あおぞら散髪事業

地域との関わりを苦手とするひきこもり傾向の人や生活困窮の人を対象に、散髪を通してすがすがしい気持ちで新年を迎えられることを目的とし実施。散髪ボランティアが自宅まで出向き、3世帯に散髪を行った。

実施期間：12月中

⑨歳末フードバンク事業

寄附でいただいた米や日用品、食料品などを必要とする44世帯に配分し、町民の温かい心を届けることができた。

実施日時：12月12日（月）～12月17日（土） 午前10時～午後3時

⑩春のフードバンク事業

寄附でいただいた米や卵などの食料品、日用品を必要とする 52 世帯に配分し、町民の温かい心を届けることができた。

実施日時：3月18日（土） 午前10時～午後3時

（4）就労支援

障がい者や自分の家から出られない、または、地域になじめず一般就労までたどり着かない引きこもりの人たちを対象に、自宅以外の居場所をつくり、就労や地域貢献活動を通して少しずつ地域になじみ社会参加ができるよう促していく。また、そういった活動を通し自身ができることを行動に移し自信につなげていく。そして、地域になくってはならない存在だという地域住民としての意識を高めていく。

<主な活動>

- ① 美土里農園での農作業
- ② 簡易家事援助のボランティア活動
- ③ 学童保育の図書装丁作業
- ④ 子どものボランティア活動のサポーター

（5）災害時に備えた活動

①救急救命講座

1月25日（水）に、災害時に役立つ技術・知識の向上を図るために、地域のボランティア 8 人が芳賀地区消防本部茂木分署にて救急法の研修や消火器・煙体験を行った。

②3.11 あの日を忘れない追悼行事

3月11日（土）に、東日本大震災の当時を振り返り、改めて災害時の見守り体制と災害ボランティアセンターの必要性についての講演会を行った。地域住民及び関係団体 50 人が参加し、浪江町社会福祉協議会の池崎講師より、被災地の当時から現在までに至る経緯を話して貰い、被災地への追悼を行った。

（6）福祉の担い手づくり

①高校生ボランティア活動

茂木高校生 40 人がボランティアとして参加希望があり、学童保育、冒険遊び場プレーパークもてぎ、子ども食堂、土いじり畑仕事の 4 グループに分かれて活動した。

また、赤い羽根共同募金街頭募金活動や秋カフェ、クリスマスサプライズ

イベント活動にも参加した。

②福祉出前講座

1月20日（金）と1月27日（金）に、茂木中学校2年生を対象にボランティア活動を始めるための講義及び車イスの使用方法や見えにくい人・聴こえにくい人に対する配慮について体験を取り入れた講座を実施。

また、町内の避難経路調査を行い、災害時に必要な配慮についてグループでまとめを行った。

（7）ともだち作業所の経営

①ともだち作業所就労支援事業

利用者 21人

（就労継続支援B型サービス：12人、生活介護サービス：9人）

②概要

- 下請け作業
- アルミ缶のリサイクル（プレス、コンテナ設置・回収、販売）
- 各種野菜栽培、エゴマの栽培
- ふみの森の図書装丁（図書のカバー貼り）
- 館内販売（野菜、クッキー等）
- 美土里農園での活動
- 定期健康相談・今井医師（毎月第2木曜日）

③実施事業

月	日	内 容
4	1～12	下請け作業（町井製作所）
	8～13	下請け作業（ナチュラル森の扉）竹プランター
	13～21	下請け作業（Social Up Motegi）もつくいっく
	14	定期健康相談（今井医師） アムテック（日清鋼業株式会社…真岡市）へのアルミ缶販売
	14～20	下請け作業（町井製作所）
	19	畑作業（トウモロコシ・枝豆の種まき）
	20～22	下請け作業（ナチュラル森の扉）竹プランター
	22	アムテックへのアルミ缶販売
		※ふみの森の図書装丁（図書のカバー貼り）
		※毎週水曜日（クッキー、シフォンケーキ、野菜等の販売）

5	6～10 11 12 18 19 23 24 27 30 30～31 31	<p>下請け作業（町井製作所） 保護者会役員会 定期健康相談（今井医師） アムテックへのアルミ缶販売 民話の会による語りの会 畑作業（サツマイモの苗植え） 畑作業（サツマイモの苗植え・大豆種まき） 畑作業（サツマイモの苗植え） 畑作業（サヤエンドウ豆収穫） アムテックへのアルミ缶販売 保護者会総会 下請け作業（町井製作所） 畑作業（サヤエンドウ豆収穫）</p> <p>※ふみの森の図書装丁（図書のカバー貼り） ※毎週水曜日（クッキー、シフォンケーキ、野菜等の販売）</p>
6	9 10 17 23	<p>定期健康相談（今井医師） エゴマ苗箱に種まき エゴマ苗箱に種まき（2回目） アムテックへのアルミ缶販売 お誕生会（4月・5月・6月生まれ利用者）</p> <p>※ふみの森の図書装丁（図書のカバー貼り） ※毎週水曜日（クッキー、シフォンケーキ、野菜等の販売）</p>
7	4 5 6 8 11 13～15 14 20 27	<p>畑作業（エゴマの苗植え 保護者の参加…4名） アムテックへのアルミ缶販売 畑作業（エゴマの苗植え 保護者の参加…6名） 畑作業（ジャガイモの収穫 保護者の参加…2名） 下請け作業（町井製作所） 下請け作業（町井製作所） 定期健康相談（今井医師） アムテックへのアルミ缶販売 下請け作業（町井製作所）</p> <p>※ふみの森の図書装丁（図書のカバー貼り） ※毎週水曜日（クッキー、シフォンケーキ、野菜等の販売）</p>
8	4 5 17 18 24 24～ 9 / 20 25～30 27	<p>定期健康相談（今井医師） 茂木町総合防災訓練参加（安否確認訓練） 民話の会による語りの会 アムテックへのアルミ缶販売 アムテックへのアルミ缶販売 下請け作業（Social Up Motegi）もっくろっく</p> <p>下請け作業（町井製作所） プレーパークもてぎ販売イベント参加</p> <p>※ふみの森の図書装丁（図書のカバー貼り）</p>

		※毎週水曜日（クッキー、シフォンケーキ、野菜等の販売）
9	7 8 15 21 22 22～30	<p>アムテックへのアルミ缶販売 下請け作業（町井製作所） 定期健康相談（今井医師） アムテックへのアルミ缶販売 お誕生会（7月・8月・9月生まれ利用者） 下請け作業（町井製作所）</p> <p>※ふみの森の図書装丁（図書のカバー貼り）</p> <p>※毎週水曜日（クッキー、シフォンケーキ、野菜等の販売）</p>
10	3～5 3～7 4 6 11 13 14 17～18 21～26 26	<p>下請け作業（町井製作所） 益子特別支援学校実習生受け入れ 畑作業（サツマイモ掘り） 茂木町役場へ焼き菓子・ジャガイモ出張販売 畑作業（サツマイモ掘り 保護者の参加…6名） 定期健康相談（今井医師） 農作業（エゴマ刈り取り） アムテックへアルミ缶販売</p> <p>下請け作業（町井製作所） 下請け作業（町井製作所） アムテックへアルミ缶販売</p> <p>※ふみの森の図書装丁（図書のカバー貼り）</p> <p>※毎週水曜日（クッキー、シフォンケーキ、野菜等の販売）</p>
11	2～4 4 10 13 16	<p>下請け作業（町井製作所） 農作業（エゴマの袋詰め） 定期健康相談（今井医師） 秋カフェ（保護者会の参加…8名） アムテックへアルミ缶販売</p> <p>民話の会による語りの会</p> <p>※ふみの森の図書装丁（図書のカバー貼り）</p> <p>※毎週水曜日（クッキー、シフォンケーキ、野菜等の販売）</p>
12	3 8 13～22 21 22	<p>手をつなぐ親の会クリスマスお楽しみ会 定期健康相談（今井医師） 下請け作業（町井製作所） アムテックへアルミ缶販売</p> <p>クリスマス会、お誕生会（10月・11月・12月生まれ利用者）</p> <p>※ふみの森の図書装丁（図書のカバー貼り）</p> <p>※毎週水曜日（クッキー、シフォンケーキ、野菜等の販売）</p>
1	11 12 16～17 19～31 25	<p>アムテックへアルミ缶販売 定期健康相談（今井医師） 下請け作業（町井製作所） 下請け作業（町井製作所） アムテックへアルミ缶販売</p>

	26	らくりん座観劇（ゆずもホール） ※ふみの森の図書装丁（図書のカバー貼り） ※毎週水曜日（クッキー、シフォンケーキ、野菜等の販売）
2	7～8 9 15 17	下請け作業（町井製作所） 定期健康相談（今井医師） 民話の会による語りの会 アムテックへアルミ缶販売 ※ふみの森の図書装丁（図書のカバー貼り） ※毎週水曜日（クッキー、シフォンケーキ、野菜等の販売）
3	9 10 22 24 30	定期健康相談（今井医師） アムテックへアルミ缶販売 ジャガイモの種芋植え アムテックへアルミ缶販売 お誕生会（1月・2月・3月生まれの利用者） ※ふみの森の図書装丁（図書のカバー貼り） ※毎週水曜日（クッキー、シフォンケーキ、野菜等の販売）

④就労支援事業売上

単位（円）

項目	下請け	アルミ缶	施設外就労	加工品	農作物	図書装丁	その他	合計
収入	384,884	1,002,155	57,600	382,200	295,440	600,000	124,914	2,847,193

*その他の売上・・・お手玉、コースター、そば殻枕等

⑤美土里農園での活動（施設外就労）

月	作業日数	延べ人数	月	作業日数	延べ人数
4月	8日	12人	10月	0日	0人
5月	9日	13人	11月	0日	0人
6月	7日	10人	12月	7日	10人
7月	3日	4人	1月	7日	13人
8月	6日	7人	2月	8日	16人
9月	7日	11人	3月	7日	14人

*作業日・・・月・火曜日

*1日の就労人数・・・1～2人

*作業内容・・・ハウス内外除草、枯れ葉、ランナー取り、いちごの箱折り

*10・11月は活動依頼なし

(8) 相談支援・貸付事業

①心配ごと相談

◇日常生活の中からの相談支援

- ・電話や面談、来所できない人に対しては訪問を通して困っている事を聴きながら一緒に考え支援へと繋いでいった。
- ・来所・電話：日常生活の中で心配ごとや困ったことの話の聴きながら相談に応じ、必要な支援や関係機関へと繋いだ。
- ・訪問：日常の見守りの中から支援が必要と思われる世帯に訪問し、生活状況の把握を行い支援へと繋げていった。

<相談件数状況>

来所	電話	訪問	計
14件	173件	63件	250件

②障がい者生活支援センター

◇計画相談支援

- ・障がい児が健全な育成がなされるようまた、障がい者が自分らしい自立した生活ができるよう一緒に寄り添い相談支援を行うとともに、障害福祉サービスが利用できるようサービス等利用計画を作成。
- ・計画相談を行う中で、事業所と連携を取り、本人が継続的な就労ができるようまた、健康を維持し、生き生きとした生活が送れるよう心配ごとや悩みごとの相談にのり、解決方法を一緒に見つけ出す。

<計画相談件数状況>

月	計画相談件数	継続サービス 利用件数	計
4月	1件	5件	6件
5月	1件	6件	7件
6月	2件	5件	7件
7月	1件	6件	7件
8月	8件	18件	26件
9月	4件	14件	18件
10月	2件	3件	5件
11月	1件	4件	5件
12月	0件	4件	4件
1月	0件	6件	6件
2月	3件	17件	20件
3月	12件	17件	29件
計	35件	105件	140件

③ 日常生活自立支援事業(あすてらす)

- ・ 問い合わせ件数 5 件
- ・ 初回相談件数 5 件
- ・ 現在の実利用人数 4 件

④ 茂木町社会福祉金庫

- ・ 令和 4 年度貸付延べ件数 9 件 86,000 円
 - (貸付内訳) 生活資金 86,000 円
 - 高額療養資金 0 円
- (償還状況内訳) 貸付者償還金 70,800 円
 - 貸付者未償還金(償還中) 15,200 円
- ・ 貸付金長期滞納者 償還未納金(生活資金) 10,000 円

⑤ 福祉資金貸付(県社協)

- ・ 生活福祉資金 現在 3 人利用
- ・ 生活福祉資金特例貸付
 - 緊急小口資金 3 件
 - 総合支援資金 3 件
- ・ 特例貸付償還免除 延べ件数 45 件
- ・ 特例貸付償還猶予 延べ件数 6 件

(9) その他

① 広報紙発行

- ・ ふれあいタウン MOTEGI
 - 5 月号(118 号)、6 月号(119 号)、7 月号(120 号)、8 月号(121 号)、
 - 9 月号(122 号)、10 月号(123 号)、11 月号(124 号)、12 月号(125 号)、
 - 1 月号(126 号)、2 月号(127 号)、3 月号(128 号)

② ホームページの開設 <http://www.motegishakyo.or.jp/>

③ 福祉機器貸し出し

車イス	24 件
補聴器	1 件

④ スポーツ用具貸し出し

輪投げ	5 件
アキュラシー	1 件

⑤ ボランティア活動保険加入取り扱い 242 件

⑥ 各種団体への支援

- ・ 老人クラブ連合会・身体障害者福祉会・手をつなぐ親の会

- ・ひとり親家庭福祉会・茂木町ボランティア連絡協議会・遺族連合会
- ・民生委員児童委員協議会互助会・ともだち作業所保護者会
- ・介護者の家族の会「すまいる会」・大きくなあれ かんか かんか

⑦表彰

第 28 回栃木県民福祉のつどい 8 月 22 日（月）

栃木県社会福祉協議会会長表彰 社会福祉施設・団体功労者表彰（敬称略）

- ・特別養護老人ホームききょうの里 岩渕 隆
- ・特別養護老人ホームききょうの里 柏 智之
- ・茂木保育園 大越 亜希子
- ・茂木保育園 平野 由香里
- ・茂木町社会福祉協議会 石崎 玲子
- ・小規模多機能型居宅介護グリーンハウスやまうち 石崎 孝子
- ・訪問入浴介護センターグリーンハウスとちぎ 森島 由美子

⑧会議等

月	日	曜日	内 容
4	1	金	辞令交付式
5	9	月	県社協訪問（来所）
	18	水	社会福祉協議会会計監査
	26	木	初任者職員研修
6	1	水	理事会（第 1 回） （令和 3 年度補正予算、事業報告、決算報告、評議員の推薦、 評議員会の招集、理事の推薦等）
	1	水	評議員選任・解任委員会（評議員候補の選任について）
	15	水	初任者職員研修
	17	金	評議員会（第 1 回） （令和 3 年度補正予算、事業報告、決算報告、理事の選任）
7	5	火	安全運転管理者研修
	25	月	市町社協事務局長会議（ZOOM）
	25	月	初任者職員研修
8	4	木	災害ボランティアセンター設置訓練（職員訓練）
	5	金	茂木町総合防災訓練（見守り訓練）
	5	金	初任者職員研修
	22	月	栃木県民福祉のつどい
	23	火	事業継続計画（BCP）研修会

	25	木	初任者職員研修
	29	月	市町社協トップセミナー
9	2	金	初任者職員研修
	5	月	栃木県共同募金会茂木町支会運営委員会
10	7	金	益子ロータリークラブ贈呈式（玄米 450 kg）
	28	金	第 2 回理事会 報告事項：上半期事業報告、予備費の使用について、 議案：補正予算（案）について
11	13	日	秋カフェ（社協、作業所保護者会、グループホーム等関係者）
	15	火	茨城町社会福祉協議会役職員 25 名来町（ふれあい収集について）
12	1	木	栃木県特別支援教育手をつなぐ親の会県大会参加（益子町）
1	6	金	茂木町表彰式・祝賀会・賀詞交換会
2	13	月	障害者虐待防止・権利擁護研修（ZOOM）
	17	金	社会福祉事業基金運営委員会
	20	月	障害者虐待防止・権利擁護研修（ZOOM）
3	3	金	市町社会福祉協議会部会
	9	木	第 3 回理事会 報告事項：下半期事業報告 議案：補正予算（案）について、諸規程の一部改正（案） 令和 5 年度事業計画（案）資金収支予算（案）
	24	金	第 2 回評議員会 報告事項：下半期事業報告 議案：補正予算（案）について、諸規程の一部改正（案） 令和 5 年度事業計画（案）資金収支予算（案）

⑨社会福祉事業基金寄付者（敬称略）

月 日	寄付者（寄付団体）	金 額
令和 4 年 5 月 13 日	匿名	50,000 円
令和 4 年 6 月 13 日	連合栃木芳賀地区協議会	6,815 円
令和 4 年 8 月 17 日	茂木町農村生活研究グループ協議会	55,808 円
令和 4 年 10 月 4 日	相田昌一	100,000 円
令和 4 年 10 月 6 日	戸田正行	15,000 円
令和 4 年 11 月 2 日	古河ヤクルト販売株式会社	24,000 円
令和 4 年 12 月 9 日	匿名	50,000 円

令和4年12月19日	河原英明	300,000円
令和4年12月22日	茂木地区安全運転管理者協議会	50,000円
令和5年1月13日	高松克典	100,000円
令和5年3月29日	茂木町自然エネルギー開発委員会	12,433円
令和5年3月29日	芳賀経友会芳賀支部	43,053円